



仲六郷小学校の「新しい生活様式」

令和3年度 4月

仲六郷小学校では、「大田区立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」等に基づき、感染防止のための取組と学びの充実の両立を目指して、教育活動を推進します。なお、状況に応じて常に適切な対応を検討し、学校ホームページ等を通じてお知らせするように努めてまいります。

保護者の皆様へのお願い

お子様が感染しないこと・ほかの人を感染させないことが大切です。

ご家庭においては、お子様の毎日の健康管理・健康観察をお願いします。

○ 毎朝登校前に

検温し、健康状態を確認して、健康チェックカードに記入し持たせてください。本人や同居する家族の体調がすぐれない場合は、登校を控え、休養させてください。

マスクを着用させ、予備マスクも持たせてください。(布マスクは記名してください)

きれいなハンカチを持たせてください。予備もあると安心です。

水筒を持たせる場合は、毎日、衛生管理に注意してください。

文具等も含めて、忘れ物がないようにさせてください。原則として、友達との貸し借りなどはできません。



○ 帰宅後

すぐに手洗いをさせてください。

病気にかからないようにするためには、感染防止対策だけでなく、体の免疫力を高めることも大切です。しっかりと食事・睡眠・運動などを心がけ、規則正しく生活させてください。

感染への不安などを感じるお子様もいると思います。これまで以上に、話をよく聞いてあげてください。



学校の基本対応の考え方

○ 消毒

毎日教職員が、多くの子どもたちがよく触れる部分を次亜塩素酸ナトリウム液等で消毒して、登校してくる子どもたちを迎えます。

○ 手洗い

多くの子どもたちが一定の時間を過ごす学校では、消毒の対応だけでは限界があります。もっとも大切なのは、一人一人が入念でこまめな手洗いをする事です。様々な活動の前後、給食時など、こまめな手洗いを徹底することを指導します。ウイルスが体に侵入する入口は、多く場合、口・鼻・目です。十分な手洗いをする前に手で触れないように注意することを指導します。

○ いわゆる「3密」の状態にならないようにするために

なるべく、マスク着用の場合で1m以上、体育などでマスクを着用せずに活動する場合は2m以上を目安として、互いの間隔を保つように、配慮・指導します。

なるべく、子どもたち同士が接触したり対面で活動したりする場面、大きな発声を伴う活動が少なくなるように、留意します。

室内で過ごす時間には、換気をします。

○ 食に関する学習や活動

給食は手洗いや手指消毒を徹底し、児童同士が対面にならないようにして静かに喫食するように指導します。箸は、自分のものを持たせていただいてもかまいません。

調理実習等の感染リスクの高い活動は、当面の間、見送ります。

